

議会報告会アンケート集計結果

(平成 24 年 2 月 4 日・町民センター・視聴覚室)

(平成 24 年 2 月 11 日・シーメイト・研修室)

参加者集計

合計 136 名 (男性 85 名、女性 51 名)
(内町内 105 名、町外 31 名)

校区別

西小校区	42 名	(男性 20 名、女性 22 名)
中央小校区	30 名	(男性 23 名、女性 7 名)
東小校区	16 名	(男性 10 名、女性 6 名)
南小校区	17 名	(男性 7 名、女性 10 名)
町外	31 名	(男性 25 名、女性 6 名)

アンケート集計 (提出者 86 名)

問 1 本日の「議会報告会」についてのご感想をお聞かせください。

① よかった	42 名
② どちらでもない	20 名
③ よくなかった	14 名

問 2 「議会報告会」について。

① 行うべきである	66 名
② どちらでもない	11 名
③ 必要ない	7 名

問 3 「議会広報」について。

① 発行すべき	72 名
② どちらでもない	7 名
③ 必要ない	2 名

議会報告会アンケート意見

1. 本日の『議会報告会』についてのご感想をお聞かせください。

《よかった》

- ・参加者が予想より多く、いろいろな方の意見が聞けてよかった。
- ・わからなかった事が少しわかったような気がしました。お互いに勉強しなければと思いました。
- ・試行錯誤（良い面も、悪い面もある、平穩に終わるより・・・）
- ・説明する議員さんも、もっと勉強して十分に住民側に説明して下さい。
- ・もっと詳しい報告を聞きたい。質問の時間を長くしてほしい。
- ・私達の思う本当の意見を言ってくれた人がいたから。
- ・多数の意見・質問が出て盛り上がった。
- ・内容をある程度知ることが出来たが、もっと時間をとって議論してほしい。
- ・議員各位それぞれ創意工夫されて報告されていた。
- ・対話の大切さを再認識できた。
- ・広報等で議会の内容はある程度解るが、直接生の声を聞きながら議論することが出来よかった。
- ・町民センターの報告会よりシーメイト開催の方が9月予算・補正の説明がわかりやすかった。
- ・議員さん個々、又、議会そのものの現在のレベルが良く分かった。
- ・議会傍聴できない方へその内容を伝えられる。

《どちらでもない》

- ・今回でまだ2回目、評価は急ぐべきでない。やりとりは面白かったが、実りは少なかった。
- ・平成22年度決算において、歳出の説明で資料は目的毎になっているも、報告は組織的な報告で資料にない。
- ・報告会の説明内容が分かりにくい。具体的に解りやすくしてほしい。
- ・用意された資料が少ない。決算については予算と対比して見たいのでグラフではなく表で示してほしい。
- ・人件費についても物件費についても説明がありましたが、最初から横に記入してあれば説明をする必要がないと思いました。（例）物件費（臨時職員）という具合に。
- ・単に原稿の棒読みの感があった。
- ・まあまあでした。40点～20点

《よくなかった》

- ・議員さんが校区で別々に行うのはおかしい。
- ・議会報告の内容が良く分からない、報告は各部所ごとにしてもらいたい。
- ・一般町民に対しての説明資料は、もう少し解りやすい資料がベストでは。解り辛い資料でした。
- ・資料にないことを、べらべら言われても、一貫性がなく理解しにくい、もう少し議会内容をまとめるべき。
- ・議会がどの様に審議されたかが伝わってこなかった。

- ・報告事項ごとに質疑応答をすべきではないか。ただ単に説明するだけでは解りにくい。
- ・議員の説明は素人の私たちには理解できなかった。特に23年度一般会計補正予算の説明はほとんど理解不能。

2. 『議会報告会について』

《行うべきである》

- ・是非町民も加わり、町政に関心を持つべきだと思います。
- ・互いの距離感が縮まる、次第に良くなってくる。(議員の緊張感を期待する)
- ・議会の立案、チェック機能が果たされているかどうかを、評価するため。町政が町民みんなのものにするための一助になる。
- ・議会傍聴に行っても、十分な質疑応答があるとは思えないから。
- ・直接町議と対話するのが必要。
- ・議会内容が良く分かる。
- ・町民として知る権利があると思う。
- ・書いてないものの資料がほしい。
- ・報告を町民にわかるようにしてもらいたい。
- ・もちろん、納税者に対し税金の使いみちは公表する機会を設け、理解してもらおうべきと思う。
- ・町民と議会をつなぐ大切な役割と考えます。
- ・もう少し勉強して解りやすい議会報告を。
- ・年1回だけでなく2、3回くらいして下さい。
- ・議会の内容を町民は知ることが大切。私たちが選んだ議員さんがどんな活躍をしてあるのか。
- ・配布した資料に沿った説明に徹して下さい。
- ・町民の代表である以上代表としての責任(仕事)を果たしていくのは当然であると思われる。
- ・住民が知りたい事を知り得るために機会を作る事は必要な事と思います。回を重ね慎重に対応できれば住民の感心もよくなり、住民参加も期待できる様になるのではないかと。
- ・町民が議員さんのご心労を解かることになる。
- ・何が議決されているか、町民はもっと自己責任の名のもとに知るべき。
- ・今後とも住民は関心を持つべき。
- ・議員さんの活動状況、議会の在り方などについて、多少なりとも知ることが出来る。
- ・町の政治への関心が高まる。議員と住民が近い関係となる。
- ・現役の男性陣がたくさん出席されていましたので、良かったと思います。
- ・議員の生の声が聞ける。議員の活動がわかる。

《どちらでもない》

- ・内容と資料の充実、議員はもっと勉強を。
- ・議員各氏の答弁対応能力を先ず養う事。

《必要ない》

- ・議会広報を読むだけであれば必要ない。
- ・議会広報があるのでいい。
- ・議会広報で十分であるが、条例に定められているのであれば内容を検討すべきではないか。
- ・議会報告について自分たちのために都合のよい事ばかりでなんの・・・
- ・今日の報告会を聞いて見た限りでは良く分からないので、議会意見交換会でいいのでは。
- ・話し合いの焦点がかみ合っていない。

3. 『議会広報』について

《発行すべき》

- ・町政の課題がわかる。議員各位の活動や考え方がわかる。
- ・質疑応答が十分に理解できないので、広報により文書で知りたいから。
- ・予算の許す限り発行すべきと思う。
- ・議会の審議を町民に伝える手段だから。
- ・あらゆる方法で住民への説明を希望します。
- ・少しずつでもいいので、議会に興味を持って頂く第一歩となると思う。
- ・議会の様子を議会ごとに知ることは、私にとって良い機会です。
- ・議会報告を文書で行う事も非常に大事です。
- ・審議内容を吟味できる。
- ・議会の動きがある程度解る。個々の議員さんの動き、考え方がある程度解る。
- ・議決された事、否決されたことを記事として知る。出来ればもっと理解しやすいように解説があってもいい
- ・現在のカラーページではなく白黒ページで、ページ数を多くして内容も詳しく伝えた方がいいのでは。(現在のままでは、あまり必要がないと思う。)
- ・広報の内容を議会報告会で説明できる。
- ・議員がどんな活動をしているか、もっと分かりやすく知らせるべきである。

《どちらでもない》

- ・間違いが多い。印刷が立派すぎ。広報の中にページを作っても良いのでは。

《必要ない》

- ・見るものがない。

4. ご意見・ご要望があればお聞かせください。

- ・10人以上の団体であれば出前講座も可とありました、町内会でも行ってほしいと思います。
- ・今日初めて参加しましたが、又是非参加したいと思いました。お互い勉強しましょう。議員さんももう少しわかりやすく話してほしいです。
- ・初めての熱い議論が聞けて良かった。
- ・説明者はわかりやすくするための一段の工夫をして欲しい。

- ・ここでは個人の意見を聞くという状態ではないため、別途議員さんの出席を求めて一般会議を要請したいと思います。
- ・資料に工夫がなく年2回であれば、町民にわかりやすくお願いしたい。
- ・議員の回答のレベルが低すぎる。意見を聞く姿勢が感じられなくて残念だった。
- ・議員としての資質を疑うような発言が多くて驚嘆した。
- ・議長からの説明がないのはおかしい。
- ・地方債の説明を議員が説明できるようにしなければと思う。新人研修費の使い方に疑問あり。
- ・議員の方はもう少し考えて議員の役目をはたして下さい。
- ・行政、議会での専門用語が多すぎて、一般町民が耳にしても受け入れが難しいのでは。短時間で実施できる事も考慮してほしい。
- ・説明議員はもう少し勉強し出席者に理解できる様説明して頂きたい。皆さんにせつかく参加して頂き報告するのであれば、9月議会だけでなく直近の12月議会の説明も必要と思う。
- ・条例の説明など、一般住民にとって聞きなれていない言葉が多く理解しづらい、もう少し勉強して下さい。又、原稿を読むような説明は解らない。
- ・議会審議すべてをインターネット等通じてすべて（委員会も）見れるようにして欲しい。
- ・初めて出席いたしました。今後また出席したいと思います。今度は解りやすい説明を。
- ・的確に回答できるようにもっと勉強すべきである。
- ・議会報告会ではなく、住民との意見交換会にして欲しい。一人の質問時間を制限してほしい。多くの人に質問が出来るように考慮してほしい。
- ・人材育成にお金がかかる、それは家庭でも同じでしょう・・・と言り返される本当にそうでしょうか、議員になろうとする方は普通の人よりも、多くの勉強と志免町を何とか良くしようと考えている方だと思います。すでに人材たる人だと思うのですが、長年議員をされている方達の心の中をみたいですね。
- ・議員の立場に甘えて、いろんな面で懸命さが足りない。
- ・出来る事なら年間何回かの報告会を行ってほしい。又、もう少し具体的内容にして欲しい。議会で町長に質問するとき、もう一つ押して答えを引き出してほしい、何事も中途半端。
- ・参加者の意見が大変活発で驚いた。
- ・町民の意見を聞くところは？役場の担当は？町議が各町内会を回って対話をお願いしたい。
- ・意見交換会を年2回、3回開催して下さい。
- ・一般住民側も、もっと勉強してから発言してほしいと思います。
- ・果たして現在の国会運営が、市町村の範となるだろうか。情報社会の現在インターネット等で調査事項は対応できるはず、必ずしも町費を使って研修する必要はないと思われる。
- ・議会・町政への意見提言は一部のグループとかのやらせもあるように思える。意見を言っている人は個人的持論が多いので、今後はしない方がいいと思う。（文章とかで受付た方が良い）
- ・いろいろな手段、方法を通じて議会の様子を伝えてほしい。
- ・報告会の質疑応答におけるやりとりの記録を公表してほしい。
- ・志免広報では見ましたが、個人的な声かけで参加しました。議員さんもみんなに声かけし、もっと多くの人が参加できればと思います。
- ・議長・議員各氏の程度（レベル）の低さに呆れる。

※ 同じような意見はまとめております。